



みなかみ町スポーツ協会表彰式 5/29

町スポーツ協会(矢嶋丈久会長)主催の「優秀選手・小中学生スポーツ優秀者」の表彰式が、カルチャーセンターにて行われました。この表彰は、令和7年度に実施されたスポーツ大会などで、優れた成績を収めた選手に贈られます。

オープニングアクトでは、今年度のスポーツ教室や大会の幕開けにふさわしい、MINAKAMI TOWN.EXEキッズチアダンスチームによるチアダンスが披露され、笑顔と元気いっぱいのパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。

今年度も、スポーツ協会各競技団体においてたくさんの教室や大会が開催されます。ぜひお気軽に参加してください。

今回の受賞者のみなさんは次の通りです。(敬称略)



▲表彰式の様子

【優秀選手】		【小学生優秀選手】		【中学生優秀選手】	
ウェイトリフティング		陸上		新治小学校	
井浦 勇人	櫻井 柊	林 拓史	小川 孝徳	大山 陽生	本多 玲翔
アーチェリー		原 邦彦	田村 久明	原澤 綾太	原澤 悠弥
鈴木 紗衣羅		鈴木 長善		林 大耀	村山 允紀
卓球		剣道		桃野小学校	
石原 空透	根岸 勝瑛	ハリソン ひかり	阿部 剛	林 涼音	内海 結菜
河合 碧音	金井 愛莉	弓道		根岸 愛來	原澤 有里佳
石原 苺奈	本多 優奈	阿部 勝紀	片桐 勝	林 綾音	星 心美
深代 やす子	本多 俊弥	佐藤 まつ子		林 琴音	
原澤 省吾	原澤 豪	空手道		古馬牧小学校	
本多 匠弥		阿部 紀代美	阿部 悠華	唐澤 奈々	佐藤 結人
スキー		ターゲットバードゴルフ		水上小学校	
尾崎 絢章	西ノ村 悠真	長濱 示郎	鈴木 一己	木村 蓮奈	渡辺 弥音
石井 小晴		原澤 佳之	林 由紀男	内山 千咲	市村 一晴
柔道		今井 正	高橋 茂夫	木村 莉奈	仲丸 日登
村山 祐芽		鈴木 百合子	原 節子	長谷川 大地	
		橋本 房子	後藤 すゑ子	藤原小学校	
		西山 典子		中島 瑚々空	
				中島 璃乃愛	

学年基準日：令和8年3月31日

学年基準日：令和8年3月31日

スポーツ大会 結果報告

第18回 みなかみ町卓球大会 2/22

優 勝 すいせん (本多俊弥・高橋陸斗・生方海璃・原澤寛美)
準優勝 らん (伊藤勇二・鈴木望心・伊藤真之・下条瑛斗)
3 位 ばら (本多匠弥・金子鉄・石坂一美)



町民弓道大会 4/12

優勝 赤見 晴夫(8中)
準優勝 萩原 明日香(7中)
3位 小林 壽子(6中) 各自10射





まちの話題

= TOWN TOPICS =



リバーベンチャー選手権大会

5/23 ~ 24

日本リバーベンチャー選手権大会が清流公園前・利根川で開催されました。「リバベン」の名で親しまれる、熱気あふれる国内最大級の規模を誇るレースラフティングの大会です。

第50回という節目の記念すべき選手権には、全国各地から大学生チームが集まりました。会場には多くの観客が詰めかけ、選手たちに大きな声援を送るなど、大変な盛り上がりを見せました。



▲チームワークを発揮しながらゴールを目指す選手たち



一ノ倉沢 あるけあるけ大会が開催

5/31

みなかみ町教育委員会、みなかみ町スポーツ推進委員会(倉澤政則会長)共催による一ノ倉沢あるけあるけ大会が開催されました。当日はこどもから高齢者まで約90名が参加し、自然を楽しみながら一ノ倉沢出合を目指しました。

途中の休憩ポイントや目的地では、水分補給や交流の時間を通じて参加者同士の親睦を深め、谷川岳の美しさを満喫。往復7.6kmのコースを全員が最後まで楽しく歩くことができました。



▲参加者で記念撮影



GoPro Water Games Minakami 2026

5/30 ~ 31

GoPro Water Games Minakami 2026が開催されました。このイベントは、みなかみ町の豊かな「水」を最大限に活かし、利根川の激流や赤谷湖を舞台に、県内外の多くの方々がパドルスポーツを楽しむイベントです。

30日は道の駅水紀行館周辺の利根川沿いに、特設コースが設置されました。約60名の選手が参加し、カヤック・SUP・ラフティングの各競技において、白熱したレースが繰り広げられました。



▲利根川の激流ステージでのレースの様子



また、31日には赤谷湖特設会場にてSUPマラソンが開催されました。約80名の選手が参加し、エキスパートからキッズまでそれぞれのコースでレースを楽しみました。



まちの話題

= TOWN TOPICS =



スポーツで笑顔に！ 生涯スポーツフェスティバル

5/24

みなかみ町生涯スポーツフェスティバルが開催されました。モルック大会やティラノサウルスレース、スポーツラリーやチアダンスなど、たくさんのスポーツ体験会が行われたほか、地元ホッケーチームによるホッケー大会も開催されました。また、泉極ガールズによる「みなComing体操」や、血管年齢測定会も実施され、スポーツを楽しむだけでなく、健康づくりについて考える機会にもなりました。



▲チアダンスの披露



MINAMAI TOWN.EXEが 藤原小学校を訪問

6/8

3人制プロバスケットボールチームMINAKAMI TOWN.EXEの選手たちが、藤原小学校を訪問しました。体育館にてはじめに行われたのは、リズムに合わせたトレーニングです。児童たちは選手のかけ声に合わせて元気いっぱい動き回り、その後は選手と一緒にバスケットボール体験を楽しみました。こどもたちの歓声が体育館に響き渡り、笑顔あふれる時間となりました。



▲選手と一緒に記念撮影



にいはるこども園 さつまいも苗植え

5/26

にいはるこども園の年長18名・年中21名が、本多農園（本多貞良さん）にてさつまいも苗を植えました。本多農園では約30年もの間、園児たちの「食育」に携わっており、こどもたちが土や植物に触れ、食べ物がどのように育つのかを学ぶ貴重な機会を提供されています。

園児たちは手が真っ黒になるまで一生懸命苗を植え、秋の収穫を楽しみにしている様子でした。

ふおとすなっふ





空き家セミナー・相談会を開催

5/26

町では空き家に関する理解を深めていただくため「みなかみ町空き家セミナー・相談会」を群馬司法書士会と共同で開催しました。26名が参加され、司法書士や税理士が「放っておけない空き家の話」「空き家譲渡3,000万円控除」についてわかりやすく説明されました。

個別相談会では参加者が、日頃抱える空き家の悩みや疑問について専門家に熱心に相談され、具体的な助言を受けられました。



▲講演会を熱心に聞き入る参加者

藤原ダム・相俣ダム 都市・地域再生等
利用区域指定書伝達式

5/22

町が関東地方整備局に河川空間のオープン化を求める要望書を提出したことを受け、藤原ダム・相俣ダムの一部区域及び施設が「都市・地域再生等利用区域」に指定されました。

伝達式では利根川ダム統合管理事務所長から阿部町長に指定書が手渡されました。今後、地域活性化に向けて、にぎわいのある水辺空間の利活用が期待されます。



▲阿部町長（左）、利根川ダム統合管理事務所 塩谷所長（右）

今こそあらためて

みなかみユネスコエコパーク
について語ろうVol.2

～みなかみ町が進める「ネイチャーポジティブ」～

Minakami
Biosphere Reserve
***谷川岳
インフォメーションセンター
スタッフ

Q 「ネイチャーポジティブ」とは？

A ネイチャーポジティブとは、「自然をこれ以上減らさず、より良い状態へ回復させていこう」という考え方です。森林や川、生きものなどの自然は、水や農業、防災、観光など、私たちの暮らしを支える大切な存在です。自然を守ることは、地域の未来を守ることに繋がります。

Q みなかみ町が取り組むネイチャーポジティブは？

A みなかみ町では、2024年に「ネイチャーポジティブ宣言」を行い、自然と共生するまちづくりを一層進めています。また、三菱地所株式会社、日本自然保護協会と連携する「みなかみネイチャーポジティブプロジェクト」も進んでいます。このプロジェクトでは、自然林への再生、ため池での外来種対策、環境学習などが進められています。実は月夜野小学校で使われている内装などもネイチャーポジティブの取組から生まれたものなんです。

Q 私たちにできること

A 自然を大切に利用する、地域の自然に関心を持つ、そんな行動も、未来の自然を守る大切な一歩。みなかみ町の豊かな自然は、私たちの暮らしを支える大切な財産です。この自然を次の世代へ引き継ぐため、みんなで自然と共生するまちづくりを進めていきましょう。

ユネスコエコパークをめぐる7月の動き

- 7月5日 谷川岳山開き(安全祈願と自然への感謝)
- 7月8日 イオン環境財団とのみなかみBR体感ツアー(企業と連携した環境学習 募集締切)
- 7月14日-16日 グローバルネイチャーポジティブサミット(国際会議でみなかみの取組を発信)
- 7月23日-24日 日本ユネスコエコパークネットワーク大会(全国のエコパーク関係者が集う会議)



写真で見る

まちの話題

= TOWN TOPICS =

子ども活動支援金を活用して
遊具の更新を行いました

公益財団法人ライフスポーツ財団より「子ども活動支援金」70万円の助成をいただきました。本支援金は、生活様式の変化によるこどもの運動機会減少や地域コミュニティ希薄化の課題を踏まえ、小学生以下のこどもの健全な心身発達を目的に創設された制度です。

みなかみ町では、矢瀬親水公園のスプリング遊具をロッキング遊具に更新するため活用しました。



▲ロッキング遊具で遊ぶ子どもたち

B&G 関東ブロック災害時
相互応援協定締結式 5/12

笹川平和財団ビルにて「B & G財団及び関東ブロック B & G海洋センター等所在市町村間災害時相互応援協定」の締結式が行われました。

この協定は、地震などの災害時に復興に必要な支援活動を連携・協力をして行うことを目的としています。今回 B & G財団と関東ブロック内の31の市町村が参加し、B & Gの繋がりを活用した災害時のスムーズな協力体制が整えられることとなりました。



▲締結式の様子



4 水生生物調査の結果【鳥類】

今回は鳥類についてです。鳥類も私の文献調査が進んでいないのですが、それでもみなかみでは少なくとも16目48科155種の鳥類が記録されているようです(谷畑藤男(2016)みなかみ町の自然とくらし。群馬県みなかみ町役場)。

現在、諏訪峡を中心に調査をおこなっていて、10目18科23種の鳥類を確認しています。今後もさらに調査を重ね、みなかみの鳥類相を解明していきたいと考えています。

水鳥の調査には広い水面のあるダム湖などに行くべきなのですが、池や湖は他の生物が調査しにくいというジレンマがあります。そのため、おもに渓流や川に棲む水鳥の調査になっていますが、なかでもカワガラスという鳥に注目しています。渓流に棲むスズメ目カワガラス科の小鳥で、諏訪峡でもよく目にし

ます。黒っぽい体色とずんぐりした体つきが特徴です。何とも言えない愛嬌があり、水族館での飼育例もあるので展示の目玉生物として考えた時期もありますが、それなりに大きい水槽が必要なようで、現状はなかなか厳しそうです。



▲カワガラス

(写真提供：アクアマリンいなわしろカワセミ水族館)

この記事は地域おこし協力隊(水の故郷所属)の芝洋二郎さんから提供されています



地域おこし協力隊の活動

一般社団法人FLAP 千野 泰平 さん

令和7年4月から地域おこし協力隊として着任し、後閑駅ナカ学習室の運営スタッフを務めています。千野泰平です。学習室では、新年度を迎え、学校を卒業した利用者が巣立つ一方、新しい利用者も増えています。放課後には、それぞれの目標に向けて自習に取り組む姿が見られます。

5月31日には、「水族館の仕事」をテーマに、道の駅みなかみ水紀行館水産学習館のご協力のもと、イベントを開催しました。展示の工夫や施設運営について学び、バックヤード見学では、生き物や水槽管理への理解を深めました。



▲水紀行館水産学習館でのバックヤード見学の様子



▲学習室のOB・OGを招いた交流企画の様子

6月14日には、「自習の仕方」をテーマに、進路支援に関わる講師と学習室のOB・OGを招いた交流企画を開催しました。先輩たちの経験を聞きながら、勉強の仕方や進路について語り合い、それぞれが今後の学びを考える良い交流の場となりました。

夏休みには、進路やオープンキャンパスに関する情報コーナーの常設展示も予定しています。今後も、町内の学生が安心して学び、将来について考えるきっかけとなる場として運営していきます。

まちづくり協議会だより

第84号

問 まちづくり協議会事務局(企画課)

☎ 0278(25)5030

新治支部の活動 ～湯宿温泉地域活性化事業「湯宿温泉シネマ2026」開催！～

まちづくり協議会新治支部(湯宿区)では、「湯宿温泉を昔のように賑やかにしたい!」を合言葉に野外映画イベント「湯宿温泉シネマ」を開催します。秋の星空のもと、屋外巨大スクリーンで映画を楽しみませんか?

●日時 9月13日(日)

開場 午後5時から 上映 午後6時30分から

●場所 湯宿温泉「ゆじゅく温泉ゆうえんち」

(みなかみ町湯宿温泉)

●作品 ジュマンジ

●入場料 無料 ●定員 150名

●その他

①事前申込制となっております。下記二次元コードの「申込みフォーム」またはE-mailからお申し込みください。定員に達し次第、締め切りとなりますのでご承知おきください。

②その他詳細は「ゆじゅくらぶ」

Facebook・Instagramをご覧ください。



▲申込フォーム



▲昨年行われた「湯宿温泉シネマ」の様子

まちづくり協議会新治支部委員 本多 工

※令和8年6月号「まちづくり協議会だより」について誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤「藤原地区 桜・花桃植栽地の整備事業」 正「鹿野沢地区 桜・花桃植栽地の整備事業」